



週報宇佐



孔雀文馨



RI会長
ロン D. パートン



第2720地区ガバナー
赤山武興



宇佐ロータリークラブ会長
藤本博和



陵王面

3月は識字率向上月間

- 例会日 木曜日 PM12:30
- 例会場 宇佐市沖須町1-19
トキハインダストリー長洲店2F
TEL (0978) 38-1112

会長 藤本博和
幹事 本庄伸子
編集 津々良洋一

本日のプログラム (3月6日)

1. 会長の時間
2. 幹事報告
3. 委員会報告
4. スマイルカード
5. 内部卓話 津々良洋一 I T委員長
「Eクラブでのメイクアップについて」
6. 出席報告

3月のプログラム予定

- 6日 内部卓話 津々良洋一 I T委員長
「Eクラブでのメイクアップについて」
- 13日 内部卓話 斉藤順一会員
- 20日 内部卓話 竹田 豊会員
- 27日 内部卓話 「地区大会及び中津RC60周年に参加して」

第2291回例会 平成26年 2月27日 の記録

開会点鐘

- 🎵 ソング それでこそロータリー
- 🎵 ゲスト なし
- 🎵 ビジター 小拂勝則君 (豊後高田RC)

会長の時間

藤本博和会長

皆さん今日は、梅の花もほころび一頃より過ごしやす
い日々が続いております。

昨夜久しぶりに徹夜をいたしました。午後11時過ぎに
大事なお客様から故障の電話があり出かけて行き、工場
に入った時にこれが職業奉仕なののだと思いがしました。
砂山社長や津々良社長は日常茶飯事のことだと思います
が、宮丸親睦委員長や末宗会員増強委員長も忘れてはな
りません。(笑い)

生産ラインに係わる重要な部分でして、そこで働く人
が困るのはもちろんですが、お客様にその日に供給する
ものを生産しておりますのでどうしても直さなくてはな

りません。特殊なギヤモーターの焼損で代品もなくあれ
これ考えたのですが、工場の人2名と私は工場の上司の
方と連絡を取りながら、駄目だ直らないだろうという雰
囲気になりました。そこで上司の方が1時に出てきて、
ギヤモーターチェンスプロケットを組み合わせベースを
90°反転させ溶接をするという応急処置をして規格も
違うブレーキも効かないままで運転をしています。そこ
でリーダーの大切さを感じ職業奉仕の意義を感じた次第
です。

ちなみに4時までかかりましたが、会長の時間のネタ
を頂きましたありがとうございました。

USA-OITA

第2720地区 宇佐ロータリークラブ

事務局

〒872-0032 大分県宇佐市江須賀2999-2 (株)ユニックス内
TEL. FAX : 0978-38-2370 <http://www.usa-rotary.com/>

それと16日にメルクスの枯れた桜の木3本を植え替えに、ユンボまで積んで行きましたがそんな大したことはなくスコップで事足りたのですが、スコップが折れてしまいメルクスに買いに行くとオモチャみたいなスコップしかありませんでした。そこで川端会員に電話をしたら休みとのことでこれは困ったなということになり、そうだと川向こうのちょっとうるさいおじさんに電話しスコップとバケツを持って来てもらいました。後日お礼に昼ご飯を食べに行ったら川端会員と偶然会い、満身の笑みで挨拶を交わしました。その時に九電の人から電話があり、知り合いの老夫婦の家のブレーカーが焼けているとのことで型式を聞き材料をもらい、小池トンネルのパトロールに行った帰りに修理に行きました。子供のころを知っているおばちゃんに「社長さん」と呼ばれ、次の日には雨の中カブに乗り菓子箱を持って支払いに来て下さり、本当に喜ばれる職業奉仕をし、またお金までもらえるこの心地よさはなんだろうと思ひ、歳を取って引退をしたらゆっくとこんな喜ばれる職業奉仕をしたいものです。



幹事報告

本庄伸子幹事

1. 来信

- 1) ローターリーの友 3月号；配布
- 2) 人吉ロータリークラブより「川上哲治さんの講演記録冊子」；回覧

2. 例会変更

中津平成RC：3/13(木)→3/15(土)地区大会参加
大分1985RC、大分南RC、大分RC、大分城西RC
大分東RC、大分中央RC

3. 週報受理 杵築RC、中津RC

4. 理事会報告

- 1) 3月のプログラムについて承認致しました。
 - 6日 内部卓話 津々良洋一 I T委員長
「Eクラブでのメイクアップについて」
 - 13日 内部卓話 齊藤順一会員
 - 20日 内部卓話 竹田 豊会員
 - 27日 内部卓話 「地区大会及び中津RC60周年の参加報告」

- 2) 長洲中学校「先輩に学ぶ授業」のお知らせ
3月18日(火) 13:15～長洲中学校体育館にて。
講師3名。参観者もメイクアップになります。

5. お知らせ

- 1) 2/25実施分の口座振替の領収証を配布します。

6. 欠席連絡

是永潤一会員、砂山正則会員、藤林鋭司会員
宮本順二会員、和田久継会員

7. 本日の当番

宮丸龍昭会員、山井辰夫会員

今月のお祝い

【配偶者誕生日】 辛島光司会員 (美樹様)



委員会報告

◎青少年委員会

齊藤順一委員長

3月のインターアクト例会は、3月10日(月)15:30より柳ヶ浦高校音楽室にて開催します。

長洲中学校「先輩に学ぶ」授業は、3月18日(火)13:15～体育館にて、講師3名が講演します。参加者もメイクアップになると理事会でも承認を得ました。一人でも多くの応援をいただくと力になると思いますので、よろしくお願ひいたします。

◎親睦活動委員会

宮丸龍昭委員長

本日例会終了後、花見例会の開催について親睦委員会を開催いたします。10分ほどで済ませますので、委員の方はよろしくお願ひします。

スマイルカード

宮丸龍昭委員長

藤本博和会長：幡手一義会員、連続のセミナー参加お疲れ様でした。本日の卓話よろしくお願ひします。

本庄伸子幹事：幡手さん、今日はよろしくお願ひします。

幡手一義会員：本日卓話させていただきます。

末宗為十会員：幡手会員卓話よろしくお願ひします。

臼杵 確会員：幡手会員卓話を楽しみにしています。

川端君またお願ひします。

辛島光司会員：昨日も例会場に来ました・・・

ニコニコ累計

453,000円

内部卓話

「セミナー報告」

クラブ研修リーダー 幡手一義会員

宇佐ロータリークラブの幡手一義です。職業分類は農業、ロータリー歴は8年です。自己紹介では必ず職業分類とロータリー歴は言うようにと本田パストガバナーから言われましたので、皆様もよろしくお願いたします。それから本田PGから「入って学び出でて奉仕せよ」の標語を各クラブ例会場に掲げて下さいということを強く言われました。本日は黒板に書きましたが、当クラブでもロータリーマークも入れて掲示できるようにしたいと思っていますので藤本会長よろしくお願いたします。



2月に3つのセミナーに出席してきましたので報告いたします。熊本までの道中は長く3時間ほどかかりますが、長いからこそ日頃できない話もできるので、遠いところへ行くのもいいなと思いました。

■クラブ研修リーダー育成セミナー

(2月8日・9日、藤本会長、河村会員、幡手)



赤山ガバナーの挨拶から始まり、RLI日本支部顧問の川妻二郎氏の講演がありました。RLIとは「Rotary Leadership Institute＝ロータリー・リーダーシップ研究会」のことで、質の高いリーダーシップ教育を通じて、ロータリークラブを強化するための、草の根の多地区リーダーシップ開発プログラムです。

従来の研修は講義を聞くだけという形式が多く、これでは5%ほどしか頭に残らないと言われていています。みんなで討議する形式で自分も発言すると80%が頭に残るそうです。RLIの研修も、決められたテーマについて意見を自由に出し合って討議する形式で、参加者が10名程度の少人数グループに分かれてコの字型になり、リーダーが中心になってディスカッションするやり方だそうです。よくやっているワークショップ形式です。ロータリークラブのセミナーでも最近はこの形式を取ることが多いようで、当クラブでも会員増強フォーラムでやっています。

実際に「クラブ強化に向けたワークショップ」と題して、私は第1班でディスカッションしました。1班のリーダー（進行役）は中津RCの瀧さんで、メンバーの意

見を引き出すのが大変上手な方でした。各クラブの取り組み（学校で魚の調理の仕方を教える、スポーツ大会実施）や問題点（会員増強）等を話していきました。私も宇佐ロータリークラブでの取り組みや、以前石部直前会長も言われていましたが、地区補助金を同じ事業に使えないのはおかしいのではないかという意見を強く言いましたが、その場では明確な答えをもらうことができませんでしたが、翌日の木下PGや本田PGの講演の中で間接的ですが触れられました。補助金が1回しかないというのは、ロータリークラブでする奉仕は、地域社会で奉仕をするための練習だからだそうです。ロータリークラブで練習して、それぞれの地域社会や国際社会にかえて実践してくださいということでした。

川妻さんは、RLIを次のリーダーになる人達が集まって、入会するような人たちに来てもらって話してもらったらいいいのではないかと。日本のロータリークラブには米山記念奨学会があるので、その人材を生かして外国のクラブには真似できないようなことをやったらよいのではないかと。アメリカのロータリアンは奉仕の喜びを感じて奉仕をしている。ということも言っていました。

2日目は、地区研修リーダーの木下パストガバナーの話から入りました。パストガバナーの方々にはそれぞれあだ名があるそうで、木下PGは色々な事に詳しいので学者と呼ばれているといった紹介もありました。

木下PGの話では、「社会はロータリーに何を要望しているか」それは「地域を支える人を育ててくれ」ということだそうです。私たちロータリアンはこのことを心がけて社会に恩返ししていかなければと思っています。また「これから先の社会はどうか」について、「今からの時代ICTやグローバル化がますます進み人口は減少していく。その変化に正しく対応する能力を身につけなければならない」ということでした。（ちなみに私はまだスマホは使えませんが、うちの2歳になる孫はスマホやタブレットを使っています）ネット上のサービスは初期投資が少なく簡単に始められるので、どんどん増えていくそうです。また、世界の成長エネルギーを取り込まなければならない。経営者はコミュニケーション能力が高くなければいけない。ビジョンを語り職業を繁栄に導いていかなければならない。それによって素敵な人生を生きるリーダーになってください。奉仕をすることでロータリアンは成長する。人間力。全ての人々を幸せにする。ロータリーは人を育てる。というような言葉もあり、ロータリーと人生を楽しみ「天命で退会」ということを何回も言っておられました。大変ありがたい講演でした。

続いて本田PGの講演では「入って学び出でて奉仕せよ」を掲げると例会場が引き締まるとの提案のほか、ロータリーは「アイサーブ」で、自分はクラブに何ができるのか（個人奉仕）を考え、自分自身の人格を高めるの

がロータリークラブである。職業奉仕セミナーをやっているクラブは会員が増えているので、どのクラブもぜひ開催してくださいとのことでした。また、実践をするのがロータリアンである。考えただけで実践しないのはロータリアンではなくただの会員。会員とロータリアンは違うそうです。ぜひ皆さんも真のロータリアンになってもらいたいと思います。そのほか、会長の時間ではロータリーの友やガバナー月信から話してくださいということも言われました。職業奉仕は心の奉仕で、社会奉仕や国際奉仕は外に向かつての奉仕だそうです。心を形に出すことをやってくださいということでした。

■地区指導者育成セミナー

(2月9日、藤本会長、河村会員、幡手)



岡村パストガバナーの話がありました。大分中央RCは青年会議所を卒業した若い人が入会することが多く、岡村PGの指導は厳しいようですが素晴らしい指導者です。研修中にはそこを読んでくださいと当てられることがあるので、自分もいつ当たるのかと緊張感があります。

リーダーとは1歩2歩先を見なければいけないと言われておられました。世界は常に変化しているのです。ロータリーはこの世界と共に変化し成長していかなければならない。それぞれの会員の仕事は社会に必要とされているのかと考えて職業奉仕をしてください。元気で明るいクラブを育てて下さい。人が喜ぶことが奉仕です。ということでした。

■クラブ管理運営セミナー

(2月15日、臼杵会長エレクト、幡手)



2013年規定審議会の採択事項について玉ノ井パストガバナーの講演で勉強してきました。特に目に留まったのは、「仕事をしたことのない人または仕事を中断している人を正会員として認める件」が採択されたことです。この提案要旨は「子供の世話をするため、あるいは配偶

者の仕事を支援するために仕事を中断したり、仕事に就けなかった人を正会員とする」となっています。仕事を持たない主婦も会員になれるということをおっしゃいました。その他にも色々な案件が規定審議会で採択されていますが、興味があったのが「地区の境界を変更する理事会の権限を改正する件」で、最低会員数が地区で1200名を割ったら、その地区はほかの地区と合併しなければいけないそうです。これを1100名に変更する案件が採択されました。こういった事からも会員が減っているという印象を持ちました。

* * *

私がロータリークラブに入会して8年、ロータリークラブが出来て今年で109年。一般企業でも100年以上続く企業はそう多くないなか、何故ロータリーが100年以上繁栄し続けるのかと思っていたのですが、それはロータリーにその時代変化に対応する能力があったからだだと思います。創立当初の親睦と相互扶助だけのままでしたら、これほど続かなかっただしょう。その後に奉仕概念を入れたから現在もなお繁栄しているのだと思います。

* * *

最後になりますが、臼杵会長エレクトと次年度以降の地区補助金についての話もしました。臼杵さんは桜並木の整備か、40周年時に建てた石干見の日時計の整備を考えているとのことでも私も同じ考えです。6年前の小野田会長年度に桜の植樹をした時、臼杵さんが社会奉仕委員長で私が副委員長でした。その時に子供たちと桜を植えた感動と奉仕の喜びを忘れられなくて、それでロータリーにはまったという感じでした。こういうことを続けていき、若い人たちにも奉仕の喜びを知ってもらいたいと思っています。まだどうなるか分かりませんが今後検討していきます。

まとまった話ができませんでしたが、時間ですのでこれで終わります。ありがとうございました。

出席報告

米澤哲也委員長

第2291回 (2月27日)

会員総数	32名
(内出席免除)	0名
出席数	24名
(内事前MU)	2名
欠席数	8名
出席率	75.00%

- 事前MU
藤林会員
(宇佐2001RC)
河村会員
(2/8セミナー)
- 欠席者
岩井会員
小野田会員
是永会員
新開会員
砂山会員
竹田会員
宮本会員
和田会員

※出席率の更正

◎2/20の出席率は1名のMUにより
78.13%→81.25%に更正

□事後MU 岩井会員(宇佐八幡RC)